

みどり市立東中学校

令和元年9月27日

学校だより

第 19 号

AZUMA JUNIOR HIGH SCHOOL NEWS

第1回 学校評価

7月に実施した学校評価「保護者アンケート」では、保護者の皆様にはお忙しい中大変お世話になりました。アンケートの集計が終了し、結果がまとまりましたのでお知らせいたします。なお、総合評価は、「保護者アンケート」「生徒アンケート」「職員アンケート」の結果を基にA・B・C・Dの4段階評価となっています。

評価項目	総合評価
学校でのお子さんの様子や学校の様子がわかりますか	A
学校便りや学年通信を読んでいますか	A
授業参観や学校行事、PTA行事に参加していますか	A
お子さんから学校の話聞いていますか	B
お子さんは学校の授業がわかると言っていますか	A
お子さんは学校の授業に達成感や満足感を持っていますか	A
お子さんは学習した内容の基礎・基本が身に付いていると思いますか	C
お子さんは家庭学習を一日1時間以上行っていますか	C
学校は悩みやいじめの解消に努めていると思いますか	A
お子さんはいじめ等にあわず、温かな人間関係を作っていますか	A
あいさつをしていますか	B
進んで家でお手伝いをしていますか	C
毎日朝食をとっていますか	A
お子さんは毎日6時間以上睡眠をとれていますか	A
お子さんは1日30分以上運動していますか	A
治療勧告に従ってお子さんの治療を済ませましたか	A
学校は安全・安心な環境を保っていますか	A
お子さんは夢や希望を持ち自分の進路について考えていますか	C
進路や夢について親子で話し合っていますか	B

このような結果から、改めて学校経営を見直さなければならない部分があると真摯に受け止めています。特に評価が低かったのは、学習した内容の基礎・基本の定着という項目。「授業がわかる」という項目では高評価となっていますが、学習の習得にはつながっていないという状況に対して、今後特に力を入れて取り組む必要を感じます。生徒にその時間の目当てをしっかりと持たせ、目当てを達成できたかの振り返りを大切にしながら、教師一人一人がスモールステップを意識した授業展開を

心がけ、授業改善を推進していきます。

家庭学習については、「学習の記録」等を元にして改善点を生徒に伝えていくとともに、各教科担当より「家庭学習の仕方」を具体的に伝えるようにしていきます。手伝いや自分の進路について考える項目については、学校だけの取組では不十分で、ご家庭・保護者の皆様のご協力が必要です。今後も、学校と家庭がより連携・協力を密にして、子どもたちのよりよい成長のために、力を合わせていけたらと思います。よろしくお願いいたします。

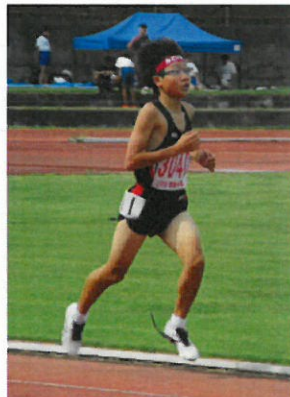
海外派遣帰国報告会

20日（金）、笠懸公民館において「令和元年度みどり市中学生海外派遣事業帰国報告会」が開催されました。この事業に対して今年度もたくさんの応募があり、1学期に選考会が行われました。その結果、東中から2年生のH君と3年生のK君が選ばれ、8月14日から21日の8日間、オーストラリアでの海外研修に臨みました。報告会では、イートンズヒル・ステートスクールでの授業体験について大間々東中学校の生徒と分担して発表しました。貴重な体験を今後生かしてほしいと思います。



桐生市みどり市中学校新人大会

22日（日）、桐生市陸上競技場において「桐生市みどり市中学校新人大会」が開催されました。参加した生徒達は、それぞれの種目で自己ベスト目指して頑張りました。



入賞者は次の通りです。

男子共通 800 m	第1位	2分16秒67	HD (2年)
男子共通 1500 m	第5位	4分46秒43	HD (2年)
	第8位	4分52秒26	MH (2年)
女子共通走幅跳	第2位	4m65	AM (2年)